



2021年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場会社名 株式会社TVE（旧商号：東亜バルブエンジニアリング株式会社） 上場取引所 東
 コード番号 6466 URL <http://www.toavalve.co.jp>
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）笹野 幸明
 問合せ先責任者 （役職名）取締役 管理本部長 （氏名）飯田 明彦 TEL 06-6416-1184
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 2021年6月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2021年9月期第2四半期の連結業績（2020年10月1日～2021年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	6,281	24.3	923	24.6	965	27.1	656	42.4
2020年9月期第2四半期	5,055	54.9	741	—	759	—	460	—

（注）包括利益 2021年9月期第2四半期 772百万円（112.5%） 2020年9月期第2四半期 363百万円（—%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第2四半期	286.53	—
2020年9月期第2四半期	201.60	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第2四半期	12,718	9,530	74.9
2020年9月期	12,084	8,804	72.9

（参考）自己資本 2021年9月期第2四半期 9,529百万円 2020年9月期 8,804百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2021年9月期	—	20.00	—	—	—
2021年9月期（予想）	—	—	—	20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,500	19.0	1,000	12.9	1,050	9.1	700	3.2	305.98

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期2Q	2,678,600株	2020年9月期	2,678,600株
② 期末自己株式数	2021年9月期2Q	384,566株	2020年9月期	389,218株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期2Q	2,291,363株	2020年9月期2Q	2,286,275株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年10月1日から2021年3月31日まで)におけるわが国経済は、前連結会計年度末に一旦落ち着きを見せた新型コロナウイルスの感染拡大が、再び拡大傾向に転じ、緊急事態宣言が再発令され、依然として先行き不透明な状況が続いております。米国や中国などの海外経済の改善も見られる中、わが国でも、輸出や設備投資が回復基調にありますが、当面、新型コロナウイルスの感染拡大による、内外経済の下振れリスクに十分な注意が必要な状況となっております。

当社グループは、原子力・火力発電所用バルブの製造・メンテナンスを主としたバルブ事業を中核に、鋳鋼製品の製造事業と福島地区での復興・除染事業などを展開しております。

東日本大震災の津波による東京電力福島第一原子力発電所事故以降、バルブ事業の主要顧客である原子力発電所(以下、「原発」)向けビジネスが極めて厳しい状況にありますが、さらに、地球温暖化問題から、脱炭素社会へ向けた取り組みが進むなか、石炭火力発電所の不確実性が高まりつつあります。そのような事業環境下で、2020年8月に改訂した中期経営計画に基づき、様々な取り組みを進めているところであります。

このような中、当第2四半期連結累計期間におきましては、九州電力川内原発1・2号機、同玄海原発3・4号機で定期検査工事が完了し売上計上したほか、原発関係の売上が増加したことで、全体の売上高は62億81百万円(前年同期比24.3%増)となりました。

採算面では、工事案件の仕掛品等のたな卸資産が減少したものの、売上高増加の影響から、営業利益は9億23百万円(同24.6%増)、経常利益は9億65百万円(同27.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億56百万円(同42.4%増)となりました。

報告セグメント別では、バルブ事業の売上高は前述の結果、55億8百万円(前年同期比36.6%増)、セグメント利益は13億67百万円(同20.6%増)となり、前年同期に比して増収増益となりました。

製鋼事業は、主要顧客からの受注、売上が減少した影響を受け、売上高は4億2百万円(前年同期比38.2%減)、セグメント利益は98百万円の赤字(前年同期は40百万円の赤字)となりました。

除染事業は、地域除染事業の規模縮小などの影響により、売上高は2億42百万円(前年同期比33.3%減)、セグメント利益は13百万円の赤字(前年同期は41百万円の黒字)となりました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による業績影響については、主にメンテナンス工事において、影響が出てくるものと想定されます。事業の性質上、工事そのものが無くなるということはほぼありませんが、工期が変更されることで売上が時期ずれする、或いは、一部の顧客において、感染拡大阻止のため工事現場への入場に規制・制約が設けられており、これにより工事効率が低下し採算性が悪化するなどで業績にマイナス影響が出る可能性があります。

表：報告セグメント内の種類別売上高

報告セグメント	種類別の売上高	前第2四半期 連結累計期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同四半期比 (%)
バルブ事業	バルブ(新製弁)	1,116	1,179	5.6
	バルブ用取替補修部品	625	605	△3.2
	原子力発電所定期検査工事	1,005	771	△23.3
	その他メンテナンス等の役務提供	1,285	2,951	129.6
	小計	4,033	5,508	36.6
製鋼事業	鋳鋼製品	651	402	△38.2
除染事業	地域除染等	363	242	△33.3
その他	リファインメタル事業	9	244	—
消去又は全社		△3	△116	—
	合計	5,055	6,281	24.3

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の資産残高は127億18百万円で、前連結会計年度末に比して6億34百万円増加しました。これは主に、仕掛品が8億76百万円減少した一方で、現金及び預金が11億89百万円、受取手形及び売掛金が5億85百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債残高は31億88百万円で、前連結会計年度末に比して91百万円減少しました。これは主に、未払法人税等で1億70百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が1億18百万円、賞与引当金が89百万円でそれぞれ減少したことによるものであります。

純資産の残高は95億30百万円で、主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、前連結会計年度末に比して7億25百万円増加いたしました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の四半期末残高は37億93百万円となり、前連結会計年度末に比して7億89百万円増加しました。

各分類別のキャッシュ・フローの状況では、営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前四半期純利益9億63百万円にキャッシュ・アウトを伴わない減価償却費1億57百万円のキャッシュ・イン要因の他、たな卸資産の減少額9億6百万円、売上債権の増加額5億85百万円などにより12億16百万円のキャッシュ・イン（前年同期は3億45百万円のキャッシュ・イン）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産などの設備維持投資を中心に3億26百万円のキャッシュ・アウト（前年同期は1億31百万円のキャッシュ・アウト）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に係る期末配当、長期借入金の返済などにより1億12百万円のキャッシュ・アウト（前年同期は1億21百万円のキャッシュ・アウト）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、2020年11月13日に、「2020年9月期 決算短信」で公表した通期の連結業績予想である、売上高105億円、営業利益10億円、経常利益10億5百万円、親会社株主に帰属する当期純利益7億円に対して、売上高は60%、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益については90%以上の進捗となっておりますが、利益については、原発定期検査の上半期集中を要因にかなり先行している状況から、今後、電力需要が最も高まる夏季のマイナス調整を経て、業績予想に近いレンジに落ち着いていくものと考えております。

また、新型コロナウイルスの感染拡大が経済に与える影響など、依然、いくつかの不確定要素はあるものの、当連結会計年度は、主要収益源である原発定期検査工事が複数の原発で計画されていることなどから、第3四半期以降も業績予想に対して順調に推移していくものと考えており、現時点では連結業績予想の修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,804,386	2,993,917
受取手形及び売掛金	3,125,129	3,710,289
有価証券	1,200,000	800,000
商品及び製品	237,445	228,582
仕掛品	2,238,862	1,362,101
原材料及び貯蔵品	485,718	464,832
その他	209,757	104,893
流動資産合計	9,301,300	9,664,617
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	493,390	498,872
機械装置及び運搬具(純額)	450,457	508,208
土地	261,363	341,193
その他(純額)	138,674	182,841
有形固定資産合計	1,343,886	1,531,115
無形固定資産	251,628	243,817
投資その他の資産		
投資有価証券	794,114	931,651
繰延税金資産	250,635	197,367
その他	152,336	157,643
貸倒引当金	△9,803	△7,499
投資その他の資産合計	1,187,283	1,279,162
固定資産合計	2,782,798	3,054,095
資産合計	12,084,099	12,718,712
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	718,233	600,208
1年内返済予定の長期借入金	60,000	60,000
未払法人税等	151,679	322,325
賞与引当金	369,474	279,659
受注損失引当金	335,631	335,372
その他	708,544	710,950
流動負債合計	2,343,563	2,308,515
固定負債		
長期借入金	150,000	120,000
P C B 処理引当金	1,751	1,751
退職給付に係る負債	674,600	659,323
その他	109,831	98,935
固定負債合計	936,184	880,011
負債合計	3,279,747	3,188,527

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,739,559	1,739,559
資本剰余金	2,012,570	2,015,172
利益剰余金	5,595,552	6,194,869
自己株式	△646,596	△638,880
株主資本合計	8,701,086	9,310,721
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95,188	190,615
為替換算調整勘定	2,687	18,332
退職給付に係る調整累計額	5,061	10,226
その他の包括利益累計額合計	102,937	219,173
非支配株主持分	327	289
純資産合計	8,804,351	9,530,184
負債純資産合計	12,084,099	12,718,712

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
売上高	5,055,088	6,281,843
売上原価	3,476,119	4,507,940
売上総利益	1,578,968	1,773,902
販売費及び一般管理費	※ 837,952	※ 850,492
営業利益	741,016	923,410
営業外収益		
受取利息	181	93
受取配当金	18,775	14,802
為替差益	—	5,889
補助金収入	—	13,554
雑収入	9,868	10,854
営業外収益合計	28,825	45,194
営業外費用		
支払利息	1,356	1,316
リース解約損	3,543	1,362
支払手数料	504	498
為替差損	4,776	—
雑損失	181	114
営業外費用合計	10,362	3,292
経常利益	759,479	965,311
特別損失		
固定資産処分損	82	2,271
投資有価証券評価損	346	—
特別損失合計	428	2,271
税金等調整前四半期純利益	759,051	963,040
法人税、住民税及び事業税	244,993	294,050
法人税等調整額	53,046	12,475
法人税等合計	298,040	306,525
四半期純利益	461,011	656,514
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	103	△37
親会社株主に帰属する四半期純利益	460,907	656,551

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	461,011	656,514
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△98,656	95,426
為替換算調整勘定	△2,968	15,644
退職給付に係る調整額	4,236	5,164
その他の包括利益合計	△97,387	116,236
四半期包括利益	363,623	772,750
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	363,520	772,787
非支配株主に係る四半期包括利益	103	△37

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	759,051	963,040
減価償却費	147,113	157,424
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△64,572	△89,815
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	△2,304
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△39,799	△59,179
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	62,316	△259
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△14,912	△10,112
受取利息及び受取配当金	△18,956	△14,895
補助金収入	—	△13,554
支払利息	1,356	1,316
固定資産処分損益 (△は益)	82	2,271
投資有価証券評価損益 (△は益)	346	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△224,262	△585,160
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△185,652	906,510
仕入債務の増減額 (△は減少)	93,701	△118,025
未払消費税等の増減額 (△は減少)	106,106	121,566
その他	△143,955	61,878
小計	477,964	1,320,702
利息及び配当金の受取額	18,956	13,578
利息の支払額	△1,329	△1,301
法人税等の支払額	△149,653	△130,101
補助金の受取額	—	13,554
法人税等の還付額	0	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	345,937	1,216,432
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△109,628	△291,245
有形固定資産の売却による収入	—	352
有形固定資産の除却による支出	—	△1,440
無形固定資産の取得による支出	△19,226	△34,538
長期貸付金の回収による収入	59	—
その他	△2,963	603
投資活動によるキャッシュ・フロー	△131,759	△326,268
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△42,762	△30,000
リース債務の返済による支出	△21,394	△24,965
自己株式の取得による支出	△69	△85
配当金の支払額	△57,015	△57,012
その他	—	△493
財務活動によるキャッシュ・フロー	△121,241	△112,556
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,827	11,922
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	90,110	789,530
現金及び現金同等物の期首残高	3,330,102	3,004,386
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,420,212	3,793,917

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年10月1日至2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	バルブ事業	製鋼事業	除染事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,031,854	651,676	363,363	5,046,894	8,194	5,055,088	—	5,055,088
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,450	—	—	1,450	1,800	3,250	△3,250	—
計	4,033,304	651,676	363,363	5,048,344	9,994	5,058,338	△3,250	5,055,088
セグメント利益又は損失(△)	1,134,041	△40,956	41,289	1,134,374	△15,815	1,118,558	△377,541	741,016

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リファインメタル事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△377,541千円には、セグメント間取引消去2,249千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△379,791千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年10月1日至2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	バルブ事業	製鋼事業	除染事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,506,460	390,422	242,538	6,139,421	142,422	6,281,843	—	6,281,843
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,765	12,266	—	14,032	102,303	116,335	△116,335	—
計	5,508,226	402,688	242,538	6,153,453	244,725	6,398,178	△116,335	6,281,843
セグメント利益又は損失(△)	1,367,892	△98,856	△13,816	1,255,219	13,677	1,268,897	△345,487	923,410

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リファインメタル事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△345,487千円には、セグメント間取引消去15,549千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△361,036千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。